

広報

Cyやま

2024

8

VOL.1379



特集

地元で作って、地元で食べる
栗産栗消

子どもたちの夢を応援
森保監督講演会

裏表紙

高畠料理店 (中央3)
店主 高畠 優子さん

お店では、廣岡農場さんをはじめ、栗山町で採れた食材を多く使用しています。

お店を始める前は調理師としてさまざまな飲食店で働いていました。札幌では利便性が高く、簡単に欲しい食材を入手できましたが、開店当初、栗山ではなかなか使いたい食材を揃えるのが難しかったです。そこで廣岡さんに相談し、料理に使いたい野菜を作つてもらいうようにお願いしました。

また、廣岡さんからその時期におすすめの野菜を紹介してもらったり、その野菜を使ったメニューを考えることもあります。素材

の良さを活かしながらも、さらに美味しさを引き出すために、味付けや調理法を工夫することに樂しさを感じています。

お客様の中には、お気に入りのメニューを見つけて、ご来店してくれる方もいます。新しいメニューの開発はもちろん、今までのメニューを継続するためにも廣岡さんの新鮮な野菜は欠かせません。今後も生産者の皆さんをはじめ、多くの方に協力してもらいたいです。

Interview 地元の皆に 美味しい野菜を届けたい

廣岡農場 (旭台)
廣岡 裕樹さん

平成23年から地元栗山で農場を経営しています。農場では玉ねぎ、大玉トマトを中心に、その他数十種類の野菜を育てています。地方に野菜を卸すときは、移送に合わせて収穫日を考え、何日も前から収穫しなければなりません。野菜の種類によって鮮度が落ちるスピードが異なるため、それぞれの野菜に応じて収穫のタイミングを変えるのが大変です。また、最適なタイミングで収穫しても、移送時間がかかると、鮮度が落ちることは避けられません。現在は収穫してすぐ、鮮度を保つたまま



高畠料理店 夏野菜の揚げびたし

町内を中心に野菜を卸しておらず、鮮度を保つたまま

Interview 栗山産食材を生かした 料理を提供したい



高畠料理店



栗産栗消

地元で作つて、地元で食べる

栗産栗消とは

基幹産業が農業である栗山町では、米や麦類、じゃがいも、玉ねぎ、アスパラガス、とうもろこし、メロンなど、道内では比較的温暖な気候と豊かな自然を生かして、多くの農作物が栽培されています。その数は70種類を超えており、栗山町で育てられていない農作物はほとんどないと言われています。

今月号では、町民の皆さんに豊かな食生活を送つてもらうための「栗産栗消」。そこには、料理を作る人にとって特別な思いがあります。この地産地消を、栗山町内で完結する「栗産栗消」。そこには、料理を作る人にとって特別な思いがあります。

地元で作つて、地元で食べる。この地産地消を、栗山町内で完結する「栗産栗消」。そこには、料理を作る人にとって特別な思いがあります。

今月号では、町民の皆さんに豊かな食生活を送つてもらうための「栗産栗消」。そこには、料理を作る人にとって特別な思いがあります。

栗産栗消には、「身近な場所から新鮮な農産物が手に入ること」や「流通経費の削減」、「環境への負荷の低減」など消費者、生産者ともに利点があります。そして何と言つても、消費者と生産者の距離が近く、お互いの「顔」が見えやすいことです。

それにより、生産者は顧客のニーズを把握しながら安定した生産を行い、消費者は安心して食材を購入することができます。

栗山町の豊富な食材を使用した料理を提供する、高畠料理店店主高畠優子さん (中央3) と開店当初から野菜を卸している、廣岡農場の廣岡裕樹さん (旭台) に話を聞きました。

「栗産栗消」のメリット

野菜をお届けできています。移送時間が短縮できた分、お客様の声を聞いて、野菜の作り方の改良や、新しい種類の野菜作りの時間に充てています。

自分が育てた野菜を高畠さんに丁寧に調理してもらい、お店に食べに来た皆さんが美味しいと言っている姿を見ると、この仕事をやつていて良かったと思ひます。これからも、もっと多くの町民の方々に自分の野菜を食べてもらおうと頑張つていきたいです。



給食センター 栄養教諭
佐藤 晶子さん

給食センターで、町内の小学校に提供する給食の献立作成や調理作業の衛生管理のほか、町内の各小中学校で児童・生徒に対し、食育指導や給食指導を行っています。

「ふるさと給食」は、毎年子どもたちが楽しみにしている給食です。米、肉、野菜、卵など、栗山町のあらゆる食材を使用しています。

信頼している栗山町の生産者の皆さんから、安心・安全な食材を届けてもらっています。移送が短時間で済むため、新鮮な食材が手に入り、味や香りが強く、栄養も豊富です。

子どもたちに ふるさとの味を知つてほしい

現在給食センターでは、町内の小中学生に一日約660食提供しています。そのため、ふるさと給食の際には、生産者の皆さんに一度に大量の食材を納品してもらう必要があります。仕入れをしやすく、より採れたての食材を子どもたちに味わつてもらうためにも生産者の確保は大切だと思います。

将来的には、より多くの種類の地元食材を、普段から子どもたちに提供していけばと思います。



主に子育て世代のご家庭に対する栄養相談や食育指導を行なっています。「地元の食材の美味しさを実感した」、「できるだけ栗山町産か近くの地域の食材を購入するようになりました」などの声が聞かれるようになり、地産地消を意識するご家庭が増えていると感じています。

栗山町は、四季を通してたくさんの種類の農産物が



乳幼児栄養相談の様子

作られています。旬の食材は栄養価が高く、その季節に体が必要とする大切な栄養素を摂ることができます。

今後も栗山町産の食材を使用した調理教室など、「五感」で感じてもらいたがら、食への関心を高める取り組みを推進し、子どもたちが将来大人になったときに、地元の食材を自然と選ぶようになつてもらいたいです。



ふるさと栗山町だからできる体験や人との交流の場を作る栗山キッズクラブでは、小学2年生が

食に関して正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける「食育」の一貫として、栗産栗消の大切さを学ぶさまざまな取り組みを実施しています。

栗山キッズクラブ (青少年体験学校)

ら中学3年生を対象に、一年間を通して食と環境について学びます。春から初夏にかけては、田植えやじゃがいも植えを体験して地元の食材について理解を深め、秋には自分たちが作った農作物を収穫し、食べ物に対する感謝の気持ちを感じながら食べます。

また、今年の3月にはネゴキッキン（有限会社湯地の丘自然農園）とともに、アスパラベーコンと、とうきびコロッケの調理・販売体験を栗山煉瓦創庫くりふとで実施し、料理への興味を深めました。



7月21日(日)に総合福祉センターを対象に、「おむすびパーティー」では、高畑料理店の高畑優子さんを講師に迎え、小学生以下の子どもと保護者を対象に、おにぎりとみそ汁、卵焼きの調理・試食を行いました。食材には米、味噌、卵、野菜など栗山町産にこだわり、子どもたちは料理の完成までを一貫して行うことでも大きな学びの場となりました。



児童・生徒に地産地消への理解を深めてもらうため、年3回、栗山目玉焼きで、栗山町で育てられた減農薬米ななつぼし、じゃがいも、玉ねぎ、卵など、子どもたちは地元の新鮮な農産物について学びます。

親子で一緒に おむすびパーティー

栗山町 ふるさと給食

栗産栗消と食育 町の取り組み

2024.8 広報くりやま 4

防災のお知らせ

弾道ミサイルを想定した 国民保護訓練を実施します

国・道・町の共同による、
弾道ミサイルが飛来すること
を想定した避難訓練を実施し
ます。

◆訓練日時

8月9日(金) 午前10時ごろ

※エフエムくりやまの電波を
利用した緊急告知放送（緊
急告知FMラジオは自動起
動）および栗山町防災情報
メールを活用した伝達訓練
を実施しますのでご理解願
います。

◆訓練の主な内容

- 住民避難訓練（サービス付
き高齢者向け住宅うららく
りやま駅前の入居者）
- 役場職員の初動訓練

◆今年の試験実施日

8月28日(水) 午前11時ごろ

11月20日(水) 午前11時ごろ

【問い合わせ】

総務課広報・防災・情報グループ
☎ (73)7501

栗山町防災情報メール登録募集

町内の緊急性の高い気象情報や避難情報を電子メールで迅速にお知らせします。簡単に登録できますので、たくさんの方の登録をお願いします。

※町外の方でも登録できますので、町内に高齢者の親族がいる場合などぜひ登録ください。

■配信内容

- 気象情報
特別警報、警報
土砂災害警戒情報 など
- 地震情報
震度4以上
- 避難情報
高齢者等避難
避難指示 など

登録はこち

地域で輝く介護福祉学校と栗山高校に通う皆さんの様子をお届けします



左から渡邊さん、狩野さん



地域のイベントと一緒に盛り上げたい

わたなべ けんしん かのう ちあや 渡邊 謙慎 狩野 智彩 さん (介護福祉学校 2年)

「今は無事に終わってホッとしています」
と7月20日に行われた
くりやま夏まつりで、
よさこいを披露した後
に話してくれた、渡邊
さんと狩野さん。

難しさを学びました。周囲の仲間や先生方の助けにより、本番を迎えることができました」と当日までの経験を話してくれました。2人とも町外出身で夏まつりの参加は2回目。「地域のイベントへ参加することで、介護学校や介護という仕事を興味を持つて貰えればと思っています。今後も一緒にイベントを盛り上げていきたいです」と声を揃えて話してくれました。

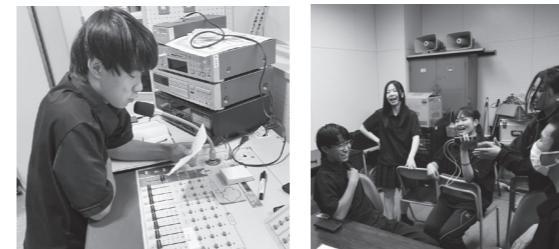
個性あふれるメンバーで楽しく活動中！

栗山高校放送局 かせ ともや 加瀬 智也 サム (栗山高校3年)

「日ごろの活動を通して、楽しい雰囲気を伝えたいです」と話すのは、局長の加瀬さん。週2回の校内放送を主に、最近は動画の編集作業も行っているとのこと。「趣味で動画を作っていたことがきっかけです。先生から声をかけて頂き、学校説明会用の動画を制作するなど、放送局としての活動の幅も広がりました」と校内でも頼られる存在となっています。



後列左から鵜川音織さん、稻垣結夢さん、福井向日葵さん
前列左から上村笙さん、加瀬智也さん、土門拓実さん



毎週火・木にはお昼の放送 取材中も笑いが絶えない放送

7月に行われた学校祭でも、放送局員と友人で制作した動画を上映。「約10分の動画ですが、編集は30時間以上かかりました。作業は大変でしたが、このような場を通じて放送局の楽しそうな雰囲気が伝われば嬉しいです」と笑顔で話します。

「放送局長としての活動は残りわずか。後輩にできる限り自分の持っている技術を伝えたい」と思いを語ってくれました。

No.25 駅前商店街組合の広報誌「栗夢道話」

町史の隠れ家

町史資料調査室・研究員／青木 隆夫

栗山の知られざる歴史、今ここに蘇る

「白雪姫」や「ヘンデルとグレー・テルでお馴染みの「グリム童話」は、19世紀にドイツのグリム兄弟が編さんした昔話集です。実は栗山にも「栗夢道話（くりむどうわ）」がありました。ただ、名前はグリムではなく栗夢、童話は道話です。

平成3年から毎月1回刊行されている、くりやま駅前商店街協同組合の広報誌です。この広報の始まりは、平成3年に動き出した「栗山町商店街近代化事業」からでした。事業計画の作成などを経て、平成6年から平成12年にかけ工事が実施され、今の駅前通り商店街が誕生しています。

「栗夢道話」は、この駅前通り都市計画や、地区の商業動向などを記録する貴重な資

料です。表紙には、マスコットの「アリバー」が描かれ、組合の事務報告の他に、店舗の紹介や商店街のイベント、中には近代化事業の中で消えた「栗山小売市場」の特集の記事も組まれました。

7月で393話（号ではなく話）となり、数では本家のグリム童話の210話を越えました。商店街の栗夢道話も、いつか栗山の昔話として記憶されることでしょう。

「栗夢道話」第18話（平成5年）

YouTubeで歴史コンテンツ公開中！

町史資料調査室
☎ 76-7820



ベビーの日(助産師相談日) ご存知ですか?

町は一般社団法人北海道マザーリングサポート協会と提携し、協会会員の助産師が2カ月に1度、子育て支援センターで産後1年以内のママを対象に、授乳や育児に関する個別相談を行っています。お悩みによっては保健師、保育士の専門職も相談に応じますのでお子さんと一緒に気軽にお越しください。



【問い合わせ】

子育て支援センター「スキップ」☎ 72-1280

interview — 助産師のお二人にお話を聞きしました！

子育てを楽しんでほしい



助産師
佐々木彩乃さん

産後の体のこと、お子さんの発達や育児のこと、授乳のことなど何でも相談してください。お子さんの成長に伴って悩みは変わっていきますので、楽しく子育てができるようサポートできたらと思います。

チームでサポートします



助産師
ターラン美沙子さん

ベビーの日では、助産師だけでなく保健師や保育士などの方々と多職種連携で相談に応じています。お話を聞いて、後日自宅に訪問する産後ケアもご案内していますので、ぜひお子さんと一緒にきてもらい、一緒にお話しましょう。

子育て支援センターからのお知らせ

子育て支援センターでは、小さなお子さんがいるご家庭をサポートするさまざまな取り組みを行なっています。詳しくはお問い合わせください。

8月21日(水)	ベビーの日
9月18日(水)	スキップ相談日
9月27日(金)	パパママクラス (両親教室)
9月25日(水)	もぐもぐ離乳食講座

ママの声を聞きました／



吉田 妙子さん
えいじ
栄史くん
(1ヶ月)

助産師の方がいると聞いて参加しました。問診や触診によって丁寧に見てくださいました。また、保育士の方が子どもを見てくれたり、保健師の方が子どもの身長体重測定をしてくれたりと手厚いサービスをしてもらいました。

元気が一番

保健のお知らせ 【問い合わせ】住民保健課健康推進グループ ☎ 73-2256

歩きたくなる「まち」をつくろう ——

健康器具を活用して“健幸”に

町では「SWC (スマートウエルネスシティ) ~歩きたくなる『まち』~」を目指して、令和元年度から体の柔軟性や筋力維持に役立つ健康器具を町内7か所に16台設置しています。気分転換やフレッシュしたい方、ウォーキング前後のストレッチ、ウォーキング中の休憩などに活用ください。

また、9月14日(土)に開催される、「第3回くりやま健幸ウォーキング」では、一部の健康器具の紹介や健康運動指導士からの使い方のレクチャーが行われます。詳しくは、折込チラシをご覧ください。



HPVワクチン1回目接種を！

接種の機会を逃した方に対し定期接種の対象年齢を超えて接種を行う「キャッチアップ接種」が行われています。HPVワクチン（子宮頸がん予防ワクチン）は3回の接種が必要ですので、お早めに接種をご検討ください。

【対象】 平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの女性

【実施期限】 令和7年3月31日まで
※9月までに1回目の接種が必要です。

献血にご協力ください

献血にご協力いただける方の減少が深刻です。献血へのご協力をお願いします。

8月19日(月)	場所
9:30～10:45	共立道路株式会社
12:15～14:00	栗山警察署
14:30～16:30	栗山赤十字病院





くりやま 夏まつり

7月20日・21日に「くりやま夏まつり」が開催され、2日間で約3万人が訪れました。メイン会場の原っぱ広場では「うまいもん広場」や「太鼓、北都プロレス」などの催しが行われました。また、今年はストリートイベント会場として、栗山駅前通り商店街がわり、全道各地から50台のキッチンカーが集結した「キッチンカーフェスティバル」、さらに全道各地から30チームが参加した「YOSAKOIソーラン空知支部大会」や、町内の子どもたちによる「かさおどり」の演舞などが披露され、終始盛り上がりを見せっていました。

78.8MHzの電波に乗せて エフエムくりやま開局

栗山町のコミュニティ放送局「エフエムくりやま」が7月8日に開局を迎えました。周波数78.8MHzの語呂にあわせ、7月8日の午前8時から特別生番組がスタート。阿部しのぶさんがパーソナリティを務め、佐々木学町長も出演しました。

また、開局前日の7月7日には、開局セレモニーが栗山煉瓦創庫くりふとで開催され、放送の運営を担う株式会社エフエムくりやまの村田峰史代表取締役は「町民の皆さんに愛されるコミュニティ放送局を目指していきたいです」と挨拶。渡邊孝一総務大臣など多くの来賓が列席するなか、道内29局目となるエフエムくりやまの開局を祝いました。



タイムテーブルなどは
こちらから



短冊に願いを込めて 栗山天満宮で七夕まつり

7月7日、栗山天満宮で「七夕まつり」が開かれました。開催は昨年に続き2回目。当日々キッキンカーなども出店し、賑わいを見せしていました。また、社殿や境内で奉納灯籠が灯されるなか、願いが込められた短冊とともに町民が健やかな生活を送られるよう祈願祭が行われました。



犯罪のない社会の実現に向けて 栗山地区保護司会が表敬訪問

安全で安心な地域社会を目指し「社会を明るくする運動」に取り組む栗山地区保護司会（山崎信治会長）が、7月3日に佐々木学町長を表敬訪問しました。同会では犯罪・非行を犯した人の引受けなどを探す活動を実施しており、山崎会長は「今後も犯罪・非行のない社会づくりに取り組んでいきたい」と話していました。



元気いっぱい楽しく走って！ 保育園・こども園で運動会開催

6月に、継立まつば保育園、栗山めぐみこども園、栗山いちい認定こども園の3園で運動会が開催されました。

この日のために、日ごろから練習を重ねた子どもたちは、出場する競技にも、友達の応援にも常に全力！障害物競争やリレー、親子で力を合わせてゴールを目指す親子競技などが行われ、元気いっぱいの笑顔でグラウンドをかけまわりました。



大聖寺で初夏の楽しみ 初夏祭「のんのさんの縁日」

継立の大聖寺で「のんのさんの縁日」が6月29、30日に開かれました。栗山キッズ&ジュニアによるダンスを皮切りに縁日がスタート。焼き鳥などの露店やキッキンカーが並んだほか、ステージでは「風船空気早入れ選手権」やジャグリングショーなどが行われ、会場は大いに盛り上がりました。



チームで力をあわせて楽しく 全町ソフトボール大会決勝戦

第63回全町ソフトボール大会の決勝戦が6月26日、運動公園で行われました。町内9チームが出場した今大会の決勝は「朝日4丁目」と「消防団」のカード。序盤から消防団が得点を重ねるなか、朝日4丁目も追い上げをみせ、最後までもつれる試合展開となりましたが、14-7で消防団が優勝を決めました。



«苦情も出ています»

ごみの出し方について

ご確認ください

違反ごみを放置した方には、個別に指導する場合があります



正しく分別されていない違反ごみが、ごみステーションで確認され、同じごみステーションを利用している町民から苦情がでています。

町では、再分別と注意喚起のために違反ごみにはシールを貼り、一定期間収集をしません。しかし、長期間放置すると生ごみの腐敗臭や害虫の発生、カラス被害などの問題が起こるため、状況を確認した上、町で回収しています。

回収後は、違反者特定のために中身を確認し、特定した場合には個別に再分別の指導を行います。

CHECK もし、違反シールが貼られていたら・・・

ごみ袋に違反シールが貼られた場合は出した本人がすぐに引き取り、正しい分別を行った後に違反シールの上からマジックなどで大きく「×」印を書いて出してください。



中小企業等資格取得支援事業

免許、資格
取得を応援!

従業員の資格・免許の取得促進に取り組む事業者に対し、取得費用の一部を補助します。

【対象】 町内に事業所を有し1人以上の従業員を雇用する法人または個人事業主
【要件】 ◇町税等に滞納が無いこと

- ◇資格・免許取得費用の全額を事業者が負担していること
- ◇従業員は事業者が直接雇用し、町内の事業所で勤務する正社員であること
- ◇補助を受けた後も町内で事業を継続し、資格を取得した従業員を町内の事業所で継続して雇用する意思があること

【対象資格・免許】 事業者が営む事業に必要と認められる国家資格、公的資格、民間資格

※令和6年4月1日から令和7年1月31日までに取得し、支払いが完了するもの

【対象経費】 講座・研修等の受講料、受験料、資格等の登録料

【補助額】 1事業者につき10万円上限（下限1万円）

【補助率】 対象経費の1/2

【申請期限】 令和7年1月31日（金）

その他詳細、申し込みに必要な書類などは、町ホームページをご確認ください。 詳細は[こちら](#)から

【問い合わせ】 ブランド推進課商工・労働グループ ☎ 73-7516

詳細は[こちら](#)から

QRコード

役場へご用の方は、

担当課へ直接電話がつながるダイヤルインが便利です。

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

担当部署	主な業務	電話番号
住民保健課	住民グループ	住民票など
	国保グループ	国民健康保険や国民年金など
	健康推進グループ	保健師相談、予防接種、健診など
福祉課	福祉・子育てグループ	保育、子育て支援、障がい者福祉など
	高齢者・介護・医療グループ	地域包括支援センターなど 介護保険、高齢者福祉など
税務課	課税グループ	固定資産税、軽自動車税など
		確定申告、住民税、国保税など
	収納グループ	徴収、納税の相談など
環境政策課	環境政策グループ	ごみ・環境衛生など
	生活安全グループ	交通安全、墓園、犬の登録など
	ゼロカーボン推進グループ	脱炭素化など
建設課	総務管理グループ	町道管理、公営住宅、町営バスなど
	技術グループ	道路、都市計画、建築事業など
上下水道課	上下水道グループ	水道料金、下水道使用料など
ブランド推進課	商工・労働グループ	事業者支援、雇用対策など
	観光・賑わい推進グループ	観光振興、商店街振興支援など
産業振興課	農林業振興グループ	農畜産業、林業、有害鳥獣対策など
農業委員会事務局		農地の権利移動・転用など
若者定住推進課	若者定住推進グループ	若者定住・移住支援対策など
総務課	総務グループ	秘書、条例、職員の採用・給与など
	広報・防災・情報グループ	広報くりやま、防災計画、情報推進など
	DX・行革推進グループ	自治体DX、行革推進など
経営企画課	地域政策グループ	総合計画、統計調査など
	行政経営グループ	予算編成、交付税、地方債など
出納室		公金の出納など
社会教育課	社会教育グループ	社会教育、社会体育、文化振興など
学校教育課	学校教育グループ	学校教育など
学校経営改善室		栗山高校の支援・魅力づくりなど
北海道介護福祉学校		介護福祉学校運営
図書館		図書館運営
議会事務局		議会運営
継立出張所		南部地域振興など
消防署		消防署運営

国民年金

国民年金保険料支払に使えます!
「クレジットカード」

【納付方法】

- ・毎月納付・1年前納（4月分～翌年3月分）
- ・2年前納（4月分～翌々年3月分）
- ・6ヶ月前納（4月分～9月分、10月分～翌年3月分）

※支払い回数は1回払いのみ対象です。

【以下の場合は利用不可】

- ・過去の未払い分の保険料を納付する場合
- ・保険料の一部を免除されている場合

【手続きに必要なもの】

- ・国民年金保険料クレジットカード納付（変更）申出書（住民保健課備え付け）
- ・基礎年金番号のわかるもの（年金手帳または基礎年金番号通知書、納付書など）
- ・クレジットカード（名義人が異なる場合、同意書が必要）

【問い合わせ】

住民保健課国保グループ ☎ 73-7508

きれいな水は限られた資源

大切に利用しましょう！

節水にご協力ください

【節水のPOINT】

①水を貯めての食器洗い

食器を洗う時は、水を流しっぱなしにはせず、容器に水を貯めて洗いましょう。

②風呂の残り湯の活用

風呂の残り湯は、洗濯や散水に再利用しましょう。

③小まめな蛇口の開閉

歯磨きや手洗いで水を使用するときは、蛇口を小まめに開閉しましょう。

④トイレの大・小レバーの使い分け

水洗トイレの水は、「大」と「小」を使い分けしましょう。

詳細はこちら



【問い合わせ】

上下水道課 ☎ 73-7514

くりやまの「音」を届けるFMラジオ
エフエムくりやま
周波数 FM 78.8 MHz

8月行政情報のお知らせ

週刊ラジオ広報くりやま

毎週月・水・金曜日 11:30～(15分間)

- 5・7・9日（住民保健課）
健康づくりと健診案内
- 12・14・16日（産業振興課）
未利用材の活用・まき割りツアー
- 19・21・23日（教育委員会）
くりやまハーフマラソン
- 26・28・30日（若者定住推進課）
くりやまクリエイターズマーケット情報

栗山町役場からのお知らせ

毎週月～金曜日 朝・昼・夕(5分間)

①朝 7:30～ ②昼 12:30～ ③夕 17:30～
※②、③は再放送

【問い合わせ】

ブランド推進課 ☎ 76-7787

高齢者地域支え合い活動

高齢者の皆さんのが孤立することなく、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を目指し、見守り・助け合うことが「支え合い活動」です。

町では、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、消防署、警察署と連携して取り組んでいます。

■活動にあたり、名簿を提供しています

町より上記の連携先に支援を必要とする方の情報（名簿）を提供しています。

■支え合い活動対象者名簿に登載される方

- ・70歳以上だけで構成する世帯に属する方
- ・不同意の申出がない方

※不同意の申出を希望する場合は、**8月30日(金)**までに下記までご連絡ください。

なお、名簿に登載されないことにより地域での支援が受けられない場合があります。

【問い合わせ】

福祉課高齢者・介護・医療グループ
☎ 73-7507

子どもえさやり体験	
◆日時	8月17日(土)までの毎週水 ・土曜日
◆場所	午前10時半～11時半 オオムラサキ館
◆対象	5歳～中学生
◆料金	無料
◆定員	1日5人（先着）
◆申込先・問い合わせ	☎(03)33333333
◆カルチャープラザ	 ペンと水彩絵の具を使って描く大人の水彩画ワークショップです。難しいことはさておき、身近なものか

◆ 期間	8月7日(水)～22日(木)
◆ 日時	9月7日(土) 午前10時～正午
◆ 場所	カルチャープラザ
◆ 講師	カラフルスケッチ やぶうちさん
◆ 料金	1200円
◆ 持ち物	筆記用具
◆ 定員	6人
◆ 申込期限	8月21日(水)
◆ 図書館	【申込先・問い合わせ】 ☎(77)6055
◆ 絵本パネル展	「えがしらみちこ絵本パネル展～いまのきもちはどんないろ～」を展示します。ふんわりと優しい水彩タッチが魅力の作品を、パネル仕様でご覧いただけます。

◆ 自分の気持ちを色で表す
◆ 「いまのきもちはどんな
「いろ」」コーナーを同時開催
します。

◆ **◆ 日時**
8月29日(木)
午後6時～7時半

◆ **◆ 場所**
図書館 視聴覚室

◆ **◆ 対象**
絵本や読み聞かせに興味
のある方

◆ **◆ 持ち物**
お好きな絵本1、2冊
(図書館でも用意可)、
普段使用するアイテム

◆ **◆ 定員**
10人(先着)

◆ **◆ 図書館夢十夜 第二夜
おとの読み聞かせ交流会**

10/13(日)
開催

第3回 くりやまハーフマラソン

ランナー参加者 募集中

栗山のどかな田園が続くフラットなコースを走ります。今年は親子で走る部門を新設。ぜひ家族みんなでご参加ください。

【日 時】10月13日(日) 10時～15時
【申込期限】8月20日(火)

ボランティア 募集中

ランナーを応援したい方、興味のある方はご協力をお願いします。

【日 時】10月13日(日) 7時半～15時
【内 容】コース観察誘導、総合案内など
【申込期限】8月31日(土)

【申込先・問い合わせ】
社会教育課 ☎ 72-1117

大会詳細、申込など
詳細は[こちら](#)

▶

毎月第2日曜日は
ハサンベツ里山の日

里山での作業を通して、
心地よい汗を一緒に流しま
せんか。

◆日時（雨天中止）
8月11日(日)
午前9時～正午

※小学4年生未満は保護者
同伴です。

◆内容
小川の改修など

◆持ち物・服装
汚れてもよい服装、長靴、
軍手、帽子、タオル、飲
み物など

町民講座
FIELD WORK
in くりやま
酪農学園大学との地域連
携講座として、ファーブル
の森を散策して夏のくりや
まに生息する昆虫を見つ
け、学びませんか。

◆日時	8月21日(水) 午前10時～正午
◆場所	・集合場所 オオムラサキ館 ・実施場所 ファーブルの森
◆講師	酪農学園大学 松林 圭 講師
◆料金	町民 500円 町外の方 1000円
◆定員	30人(先着)
◆申込期限	8月14日(水)
◆ファミリースポーツ フェスティバル	芝生の上で友人や家族と スポーツを楽しみましょう。 参加無料ですので、ぜひご 参加ください。
◆日時	9月7日(土) 午前9時～正午

まちの声 -VOICE-
(くりやまキャッチボイスより)

ゴミの不法投棄

□道道30号三笠栗山線から栗山中学校側に抜ける道のがくえん橋から、川にゴミを投げ捨てているのを今年2回目撃しました。常時監視は難しいので注意喚起の看板かのぼりを設置した方がいいと思います。(40代男性)

■ご連絡いただいた場所に「ポイ捨て禁止」のぼりを設置しました。当課での常時の監視は難しいですが、職員の外勤時は巡回等を実施いたします。

【問い合わせ】
環境政策課環境政策グループ
☎ 73-7511

【問い合わせ】
建設課技術グループ
☎ 73-7513

南空知消費生活相談室です！ ☎ 72-3581 (勤労者福祉センター内)

事例

今月のテーマ「新紙幣発行で、交換するよ詐欺が発生！」

区の職員を名乗る人物から電話がかかってきて「古い紙幣が使えなくなるので、すぐに新紙幣と交換してあげる」などと言われたため、お願いすることにした。しばらくして金融機関の職員を名乗る人物が自宅に来て旧紙幣を渡したが、その後姿をくらまし、多額のお金を騙し取られてしまった。(東京在住の高齢者)

POINT!

消費者へのアドバイス

- 新紙幣発行後も、現在の紙幣は使えます。
- 金融機関や行政機関が新紙幣について交換を求めるはありません。絶対に第三者に渡さないでください。
- 新紙幣に関する不審な電話やメール、訪問があった場合はすぐに警察や消費生活センターに相談しましょう。

【相談日】

毎週 月・木曜日 13:00～16:00 第2・4水曜日 13:00～15:00
※上記の曜日以外の相談はブランド推進課商工・労働グループ(☎ 73-7516)で受け付けます。

**栗山町はたちのつどい
実行委員募集 !!**



自分たちはたちのつどいをプロデュースしませんか。ご参加をお待ちしています。

- ・対象 平成16年4月2日～平成17年4月1日までに生まれた方
- ・募集人数 8人程度
- ・募集期限 8月30日(金)
- ・活動内容 パンフレット作成や記念品の選定
当日の司会進行やはたちの宣言など

【申込先・問い合わせ】
社会教育課 ☎ 72-1117

森の夜遊び!
ロングナイトハイク

普段入ることのない夜の森でちょっと冒険してみませんか。
まくら闇と生きものたちがみんなを待ってるよ！

- ・日時 8月10日(土) 19:00～21:00
- ・場所 ハサンベツ里山センター
- ・対象 小学3年生以上
(小学3年生未満は保護者同伴)
- ・服装 長袖・長ズボン、帽子、履きなれた靴や長靴
- ・持ち物 リュック、飲み物、タオル、軍手虫よけ(必要な方)など
- ・参加料 1,500円(保険料込み)
- ・定員 30人
- ・締切日 8月7日(水)18:00まで

【問い合わせ・申込先】
雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス
☎ 72-1696

8/31(土)

**北海道介護福祉学校 第37回学校祭
「旭日昇天」～今この一瞬を～**

『北海道介護福祉学校 第37回学校祭「旭日昇天」～今この一瞬を～』を開催します。学生が企画・運営するイベントやフードブース、校内装飾など趣向を凝らした内容盛り沢山で皆様のご来場をお待ちしています。

また、関係団体・機関にもご協力いただき、トーク・ライブや最新の福祉・介護用品の展示・体験ブースなど、各種プログラムを通じて、町内外の皆様に日ごろの学生の活動や介護の魅力などを発信します。

当日は、フリーマーケットやキッチンカー等の出店も予定しています。

【日時】 8月31日(土) 9:30～15:00 (開会式は9:30)

【場所】 北海道介護福祉学校(湯地) ※申込みは不要です。直接会場までお越しください。



Kuriyama town

7月15日届出分まで

おめでた (敬称略)

住所 氏名 月日 保護者名
中央3 上原 一真 6/12 健司・友貴子

おくやみ (敬称略)

住所 氏名 年齢 月日 世帯主
中里 石井 武子 81 6/16 本人
南角田 河村きく子 86 6/17 升
朝日2 長谷 忠夫 95 6/21 本人
富士 後藤ヤイ子 81 6/26 本人

人のうごき

※6月30日現在、()内は前月比です。

人口	10,772人	(-25)
男	5,039人	(-5)
女	5,733人	(-20)
世帯数	5,726世帯	(-15)



第10回 くりやま景観フォトコン作品展

日時 8月17日(土)～9月1日(日) 9:00～19:00

場所 カルチャープラザEki 町民ギャラリー(2階)

グランプリ作品ほか、応募された180作品すべてを展示します。
「あなたが審査するフォトコン」同時開催!会場の投票箱に!

【問い合わせ】建設課技術グループ ☎73-7516

▼先日、子育て支援センター「スキップ」で、ベビーフェスティバルを開催しました。多くの保護者の方々が参加されました。また、子ども同士の交流も見られました。お母さんたちの嬉しそうな姿がありました。参加した方からは、「こうゆう機会があると、本当にありがたい。また参加したいです」といった声がありました。ベビーの日については、「こうゆう機会に掲載してありますので、皆さんぜひご覧ください。(河津)

ご厚意

町へ	
金一封 (総務寄付金)	石井 一男さん(朝日4)

泉徳苑・一草庵へ	
物 品	カインドネスシオミ薬品(松風3)
物 品	JAそらち南 コポロの会(中央3)

くりのさとへ	
金一封	尾上 セツさん(由仁町)

社会福祉協議会へ	
物 品	北海道新聞大竹販売所(朝日3)



次代へと繋ぐ事業が新スタート!

町民の皆さん、こんにちは。今年の夏も、大変暑い日が続いているが、いかがお過ごしでしょうか。

本格的な夏を迎える中、次代へと繋ぐ事業が、新たなスタートを切りました。

7月8日に、まちの情報発信拠点となる、待望の「エフエムくりやま」が開局し、地域に根差したラジオ放送がスタートしました。

前日の7日には、開局にあたり多大なお力添えをいただいた渡邊孝一総務副大臣、北海道総合通信局の高田義久局長など、多くのご来賓や関係者のご列席を賜り、開局セレモニーを举行了。

本町では、災害時を含めた全町的な情報発信手段としての活用を目指し、平成29年度より調査検討を進め、幾度となく方針の見直しや改善を重ね、本年2月に、放送局の整備が完了したところです。

その後、無線局の免許申請手続きや試験電波の発射を経て、本免許の交付を受け、放送局開局の日を迎えることができました。

今後は、放送局の運営を担っていただく、株式会社エフエムくりやまの皆さんとともに、ラジオ放送にしかできない、きめ細やかでリアルタイムな情報発信に務めてまいります。

特に、災害時などは、不安を抱える町民の皆さんに寄り添う放送を行うとともに、平時には、子どもたちをはじめ、多くの町民の皆さんに参加し、一緒に番組を創り上げ、育てていく放送局を目指してまいります。

このエフエムくりやまが、多くの町民の皆さんに認知され、生活の一部に

なっていただけるよう取り組んでまいりますので、末永く、よろしくお願いいたします。

7月13日には、本町が誇る豊かな自然環境の保全活動を先導されてきた、「ハサンベツ里山計画実行委員会」の20周年記念式典が開催されました。

本実行委員会は、昭和60年に、御大師山で国蝶オムラサキが発見されたことを契機に、平成13年に発足し、以来20年以上にわたり、荒れ果てた離農跡地だったハサンベツ里山地区を再生する活動に取り組まれてきました。

この町民主体の活動は、広く称賛され、平成22年には環境大臣表彰、平成23年には農林水産大臣表彰、平成29年には内閣総理大臣表彰など数々の表彰を受けられ、そして昨年には、NHKの全国放送「さわやか自然百景」で紹介されるなど、栗山ブランドとしての地位を確立されています。

高橋慎実行委員長はじめ実行委員会の皆さん、これまでの活動に対し、心から敬意と感謝を表する次第であります。

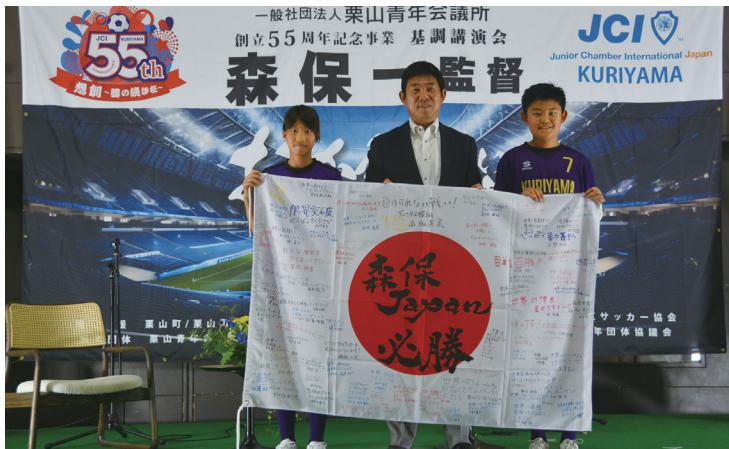
実行委員会の皆さん、大切に守り育ててきた「ハサンベツ里山」を、町の大重要な財産・宝物として、また子どもたちが自然の素晴らしさを体験できる貴重なフィールドとして、未来永劫、守ってまいりたいと思いまので、引き続きのご支援とお力添えを賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

町民の皆さん、まだまだ暑い日が続くことが予想されていますし、新型コロナも再び流行期に入ってきておりますので、体調面には十分留意され、この夏を乗り切っていきましょう。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※変更の場合もあります。

8月1日(木) ～2日(金)	東京出張(空知地方総合開発期成会東京要望)
8月2日(金)	栗山商工会議所青年部創立40周年記念式典・祝賀会
8月6日(火)	100歳祝い記念品贈呈
8月7日(水)	中国人殉難者供養会
8月8日(木)	栗山町防災会議
8月9日(金)	東海大学教養学部連携協定締結式
8月17日(土)	くりやま景観フォトコン表彰式
8月20日(火)	栗山町戦没者追悼式
8月20日(火) ～21日(水)	介護人材確保自治体包括連携協定(七飯町)
8月22日(木)	道央廃棄物処理組合焼却施設完成式典・祝賀会
8月24日(土)	そらち南農業協同組合第7回農業祭
8月25日(日)	第51回消費者まつり
8月31日(土)	北海道知事政経セミナー



子どもたちの夢を応援 森保監督講演会

一般社団法人栗山青年会議所の創立 55 周年記念事業として「サッカー日本代表森保監督 基調講演～世界で戦う人となれ～」が 7 月 12 日(金)、スポーツセンターで行われました。空知地区のサッカー少年団の子どもたちと保護者、栗山高校女子硬式野球部の皆さんなど約 800 人が参加し、監督の話に熱心に耳を傾けました。



[発行]栗山町 [編集]総務課
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎ 0123-72-1111 FAX 0123-72-3179

[印刷]山東印刷株式会社
□ <https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
✉ kouhoubousaijouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

広報アンケート 町ホームページ



■「広報くりやま 10月号」の原稿締切は 8月30日(金)まで
■提出先：総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501(直通)